

Cisco Unified IP Conference Station および IP Phone の脆弱性

Critical	アドバイザリーID : cisco-sa-20070221-phone	CVE-2007-1072
	初公開日 : 2007-02-21 16:00	1072
	バージョン 1.0 : Final	CVE-2007-1062
	CVSSスコア : 10.0	1062
	回避策 : Yes	CVE-2007-1063
	Cisco バグ ID :	1063

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

一部の Cisco Unified IP Conference Station および IP Phone デバイスには脆弱性があり、権限のないユーザによる管理アクセスが許可される可能性があります。

Cisco Unified IP Conference Station の認証バイパスの脆弱性

Cisco Unified IP Conference Station 7935 および 7936 デバイスでは、管理者 HTTP インターフェイスから直接 URL にアクセスした際にパスワードが要求されません。この脆弱性に対しては回避策があります。

Cisco Unified IP Phone デフォルト アカウントおよび権限昇格の脆弱性

Cisco Unified IP Phone 7906G、7911G、7941G、7961G、7970G、および 7971G デバイスには、デフォルト パスワード付きのデフォルト ユーザ アカウントがハードコードされています。電話機で有効にされている Secure Shell (SSH サーバ) 経由でリモートからこのアカウントにアクセスすることができます。このデフォルト ユーザ アカウントを利用し、権限昇格の脆弱性を利用して脆弱性のある電話機への管理アクセスが行われる可能性があります。デフォルト ユーザ アカウントによりコマンドが実行されると、電話機が不安定になり、サービス拒否につながる可能性もあります。デフォルト ユーザ アカウントを無効にしたり、削除したり、パスワードを変更することはできません。これらの脆弱性に対しては緩和策があります。

Cisco では、該当するお客様用に、この問題に対応する無償ソフトウェアを提供しております。

このアドバイザリは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20070221-phone> で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

このセクションには、脆弱性を含む製品の詳細が掲載されています。

Cisco Unified IP Conference Station

モデル	該当するファームウェア バージョン
7935	3.2(15) 以前
7936	3.3(12) 以前

Cisco Unified IP Phone

モデル	ファームウェア バージョン
7906G	8.0(4)SR1 以前
7911G	8.0(4)SR1 以前
7941G	8.0(4)SR1 以前
7961G	8.0(4)SR1 以前
7970G	8.0(4)SR1 以前
7971G	8.0(4)SR1 以前

IP Phone で実行されているファームウェアのバージョンを確認するには、電話機の Settings メニューを使用します。

また、ほとんどの環境では、Cisco Unified CallManager (CUCM) を使用して、IP Phone で実行されているファームウェアのバージョンを正確に判断できます。CUCM では IP Phone に最後に配備されたファームウェアが記録されていますが、ユーザが IP Phone のファームウェアのバージョンを変更していることも考えられます。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

Cisco Unified IP Phone 7902G、7905、7905G、7910、7912、7912G、7920、7921G、7940、7960、および 7985 デバイスには、デフォルト アカウントと権限昇格の脆弱性はありません。

これらの脆弱性を含むその他の Cisco 製品は現在のところ報告されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2007 年 2 月 21 日	初版リリース
-----------	-----------------------	--------

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。